

各位

## 株式会社豆蔵ホールディングスMBOのための公開買付けの開始について

インテグラル株式会社（以下、「当社」）は、当社、インテグラル3号投資事業有限責任組合及び当社が投資助言を行うInnovation Partners Alpha Ltd.が運営・管理するInnovation Alpha L.P.の3者が追加出資予定の当社100%子会社である株式会社K2TOPホールディングス（以下、「公開買付者」）を通じて、MBOすなわちマネジメント・バイアウトを目的として、株式会社豆蔵ホールディングス（以下、「豆蔵HD」。証券コード3756）の普通株式に対する公開買付け（以下、「本公開買付け」）を開始することを決定いたしました。

豆蔵HDの代表取締役会長兼社長である荻原紀男氏（以下、「荻原氏」）は、本公開買付け終了後も継続して豆蔵HDの代表取締役社長として経営にあたることについて合意し、公開買付者への出資又は公開買付者の一部株式取得についても予定しており、本公開買付けはMBOの一環として行うものです。なお、荻原氏は本公開買付けにかかる応募契約を締結しており、豆蔵HDの筆頭株主である情報技術開発株式会社も応募契約を締結しております。

豆蔵HDは、本日開催の取締役会において、本公開買付けに賛同の意見を表明し、株主の皆様に対して本公開買付けへの応募を推奨する旨の決議をしております。

豆蔵グループは、1999年の設立以来、「リスクを取って挑戦し続ける会社」という経営理念の下、多くの業界のトップ企業に対してITソリューションを提供しております。特に、オブジェクト指向とアジャイル開発を駆使したシステム開発、先進的な産業ロボットや組込ソフト開発において高度な技術力を有し、IT業界をドライブするリーダー企業として長らく高評価を得ています。しかしながら、豆蔵HDの事業領域においては、近年、ソフトウェアとハードウェアの融合、ビッグ・データの活用、AI・ロボティクスなどの先進的な技術への対応が求められています。豆蔵HDは、上場を維持したまま単年度毎の短期的な利益追求に捉われ、中長期的視点でこれらのデジタルトランスフォーメーションに向けて変革をしなければ、今後の企業価値低下を回避できない状況に直面しています。かかる変革は直ちには奏功せず、短期的には株価が低下するリスクを鑑み、非公開化を決断したのが本公開買付けの背景であります。当社もこれに賛同し、MBOスポンサーとしてご支援させていただきます。

インテグラルは、「Trusted Investor＝信頼出来る資本家」を企業理念とし、投資先企業の経営陣との信頼関係を礎として、長期的視野に立ったエクイティ投資を行います。投資後は、「経営と同じ目線・時間軸」をもって投資先企業とともに歩み、豊富な人材ネットワークや、経営・ガバナンスの知見を活用して、経営・財務の両面から企業価値向上を支援します。本公開買付けに関する詳細は、添付の公開買付者のプレスリリース「株式会社豆蔵ホールディングス株式（証券コード3756）に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」をご参照下さい。

以上



## 本件に関するお問い合わせ先

〒100-6610 東京都千代田区丸の内一丁目9番2号 グラントウキョウサウスタワー10F

インテグラル株式会社

電話：03-6212-6100 FAX：03-6212-6099

URL：<https://www.integralkk.com>

## インテグラルについて

インテグラル株式会社（佐山展生・山本礼二郎 両代表取締役）は、日本国内の上場企業・未公開企業等を対象とした日本の独立系プライベート・エクイティ投資会社として、2007年9月に創業されました。インテグラルとは【積分、積み重ね】を意味しており、投資先企業の経営陣等とハートのある信頼関係を構築し、最高の英知を真に積み重ねてまいります。インテグラルは、自己資金・ファンド資金の両方を用いた独自のハイブリッド投資により、長期的視野に立ったエクイティ投資を行っております。投資後は『経営と同じ目線・時間軸』をもって投資先企業と共に歩み、企業価値向上支援チーム「i-Engine」による経営・財務の両面での最適な経営支援を行います。インテグラルは、投資先企業の発展を通じて社会に貢献し、「信頼できる資本家」たることを目指しております。

2020年1月30日

各 位

会 社 名 株式会社K 2 T O Pホールディングス  
代表者名 代表取締役 澄川恭章  
電話番号 03-6212-6098

## 株式会社豆蔵ホールディングス株式（証券コード3756）に対する 公開買付けの開始に関するお知らせ

株式会社K 2 T O Pホールディングス（以下「公開買付者」といいます。）は、2020年1月30日、株式会社豆蔵ホールディングス（コード番号 3756、株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）市場第一部上場、以下「対象者」といいます。）の普通株式（以下「対象者株式」といいます。）を金融商品取引法（昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます。）による公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）により取得することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

公開買付者は、対象者株式を取得及び所有することを主たる目的として、2020年1月8日に設立された株式会社であり、本日現在において、その株式については、インテグラル株式会社（以下「インテグラル」といいます。）がその100%を所有しております。なお、本日現在、公開買付者は、対象者株式を所有しておりません。

インテグラルは日本国内の上場企業・未公開企業等に投資するエクイティ投資会社です。社名である「インテグラル」とは、『積分、積み重ね』を意味し、投資先企業と信頼関係を構築し、持続的な企業価値の向上に資する施策を積み重ねていくという長期的視野に立ったエクイティ投資を行うことを理念としており、『経営と同じ目線・時間軸』をもって投資先企業と共に歩み、投資先の事業方針を尊重して企業価値の最大化に向けて経営・財務の両面での最適な経営支援を行うことを方針としております。

インテグラルは、これまでキュービーネットホールディングス株式会社、スカイマーク株式会社、東洋エンジニアリング株式会社等、計21件の投資実績を有し、企業価値向上に向けた経営・財務の両面でのサポートを行って参りました。

インテグラルは、コスト削減やオペレーションの効率化のみによる短期的な利益の追求ではなく、長期的な視野に立った投資やリソース配分を行い、永続的な事業の成長・発展を目指しております。M&A業務及び会社のマネジメントに従事し、それらの高度な専門的知識を有する者が集まった国内独立系の投資会社として、日本企業のマネジメント層の特性を十分に理解・尊重しながら、投資先企業の企業価値向上を最優先した成長戦略促進の支援に全力で取り組んでおります。

今般、公開買付者は、東京証券取引所市場第一部に上場している対象者株式の全て（ただし、対象者が所有する自己株式を除きます。）を取得し、対象者株式を非公開化するための取引の一環として、2020年1月30日付で本公開買付けを実施することを決定いたしました。

本公開買付けの概要は以下のとおりです。

- (1) 対象者の名称  
株式会社豆蔵ホールディングス
- (2) 買付け等を行う株券等の種類  
普通株式
- (3) 買付け等の期間  
2020年1月31日（金曜日）から2020年3月16日（月曜日）まで（30営業日）
- (4) 買付け等の価格  
普通株式1株につき金1,885円

- (5) 買付予定の株券等の数

買付予定数	買付予定数の下限	買付予定数の上限
18,249,911（株）	12,166,600（株）	—（株）

- (6) 決済の開始日  
2020年3月24日（火曜日）
- (7) 公開買付代理人  
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 東京都千代田区丸の内二丁目5番2号  
auカブコム証券株式会社（復代理人） 東京都千代田区大手町一丁目3番2号

なお、本公開買付けの具体的内容は、本公開買付けに関して公開買付者が2020年1月31日に提出する公開買付届出書をご参照ください。

以上